ECO ACTION 21

環境経営レポート

（令和 5 年 7 月 1 日～令和 6 年 6 月 30 日）

®環境省
エコアクション21
認証番号 0008062

1. 環境理念と環境経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2. 組織の概要等・・ 3～5

3. 環境経営目標と実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6～7

4. 主要な環境経営計画の内容と取組結果の評価・・・・・・・・・・・・・・・・・8

5. 次年度の環境経営計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

7. 総括（代表者による評価と見直し・指示）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

作成日　令和 6 年 9 月 21 日

有限会社　グローバル開発

1.　環境理念と環境経営方針

➢ 当社の環境理念

有限会社グローバル開発は、深い歴史に包まれた葛城山の麓で、先人が残してくれた豊かな風土を将来につなぐため、循環型社会への推進と地球温暖化の防止に率先して取り組みます。

また、収集運搬やリサイクルの本業においては、地域の環境保全に寄与するとともに、再資源化での頼られるパートナー企業として、着実に実績を重ねていきます。

このような取り組みが、将来に向けても一層確実なものとなるよう SDGs の推進と環境マネジメントシステムを取り入れ継続的改善を行い継続的改善を行い、次の環境経営方針を揚げて環境経営に努めます。

➢ 環境経営方針

（1） 環境関係法令を遵守し、廃棄物の適切な処理を推進します。

（2） 次の取り組みについては、環境目標を揚げて取り組みます。

① 事業活動に伴う電気・燃料について、省エネを推進します。

② 事業活動での廃棄物や水の排出の削減と化学物質の把握。

③ 事務用品などは、エコ購入に努めます。

④ リサイクルの効果を高めるため、お客様への分別のご協力をお願いし、ご協力へのサービスを強化します。

（3） 環境経営方針は、全従業員に周知徹底するとともに、一般にも公表します。

制定日 平成 23 年 6 月 20 日
改定日 令和 6 年 4 月 1 日

代表取締役 苣原 卓也

1）組織の概要

（1）事業所名及び代表者名

事業所名：　有限会社 グローバル開発

代表者名：　苣原（ちさはら）　卓也（たくや）

（2）所在地

本社　〒639-2146　奈良県葛城市中戸322－1
大阪営業所
〒557-0063　大阪府大阪市西成区南津守7丁目8番6号　EST玉出3C

（3）環境管理責任者氏名・担当者連絡先

環境管理責任者：　苣原 卓也
担当者：　苣原 里恵
連絡先：　TEL （0745)69-9400　　FAX （0745)69-9402
E-mail　globalexploit@lilac.ocn.ne.jp

（4）事業の内容

産業廃棄物の中間処理，産業廃棄物および一般廃棄物収集運搬，
廃棄物のリサイクル

（5）資本金

2,000 万円

（6）売上高

10，774 万円
（令和 5 年 7 月～令和 6 年 6 月）

（7）従業員数

6 名

（8）産業廃棄物の中間処理及び収集運搬実績

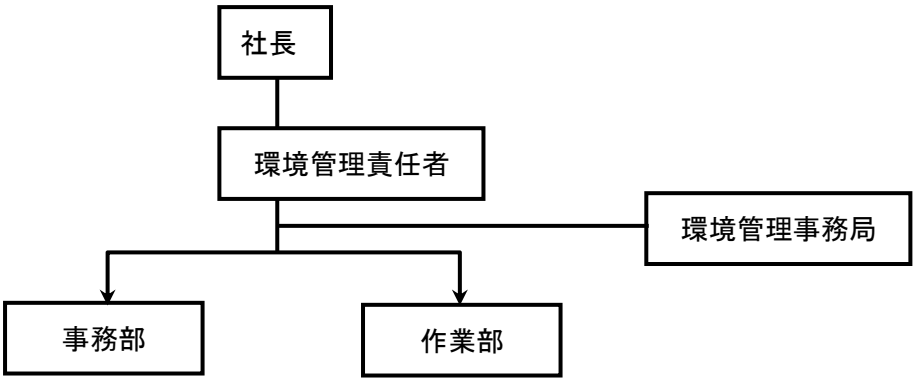
887.25 トン／年間（中間処理量）

134.1 トン／年間 （産廃収集運搬）
1,389.69 トン／年間 （葛城市一廃収集運搬）

（9）法人設立年月日

平成 14 年 7 月 1 日

（10）組織図



（11）取組の対象組織及び活動

対象組織及び活動は全組織及び全活動

（12）処理施設の種類と工場面積

処理施設の種類と規模・・・破砕機（廃プラ 2.32t/日、紙くず 2.48t/日、木くず 3.04t/月、繊維くず 1.12t/日、ゴムくず 2.88t/月），コンベアー

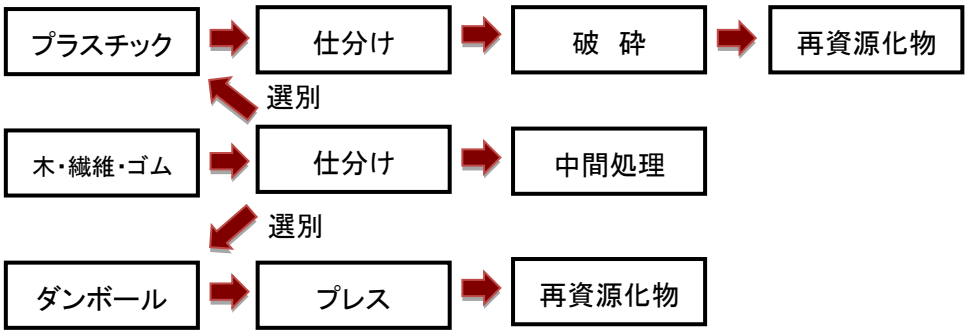
敷地面積　　・・・750 ㎡

（13）運搬車両の種類と台数

軽自動車 1 台、コンテナ車 2 台、ダンプ 2 台、塵芥車 2 台、キャブオーバ 1 台
フォークリフト 2 台、バックホー（自動アイドリングスットプ機能付）1 台

（14）処理工程

【工程】　中間処理業（破砕）



2）許可・登録の内容

産業廃棄物処分業許可

都道府県	許可番号	許可年月日	許可有効期限	事業区分	処理能力
奈良県	第 02922108817 号	令和 6 年 2 月 3 日	令和 11 年 2 月 2 日	破砕	3.04 トン／日
【種類】廃プラスチック類（石綿除く）、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず（5 品）					

産業廃棄物収集運搬業許可

都道府県	許可番号	許可年月日	許可有効期限
奈良県（積替保管を含む）	第 02912108817 号	令和 6 年 2 月 3 日	令和 11 年 2 月 2 日
大阪府	第 02700108817 号	令和 5 年 7 月 11 日	令和 10 年 7 月 10 日
和歌山県	第 03000108817 号	令和 3 年 5 月 16 日	令和 8 年 5 月 15 日
三重県	第 02400108817 号	令和 3 年 6 月 11 日	令和 8 年 6 月 1 日
京都府	第 02600108817 号	令和 3 年 5 月 18 日	令和 8 年 5 月 17 日
【種類】燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類（12 品目） 【積替え保管】金属くず、ガラスくず等、がれき類 （3 品目） 【積替え場所の面積と保管上限量】 所在地：葛城市中戸 321-2　322-1、面積：55.25 ㎡、保管上限量：39.8 ㎥			

一般廃棄物収集運搬業許可

市町村	許可番号	氏名	許可年月日	許可有効期限
大和高田市	第 6-12 号	有限会社グローバル開発	令和 6 年 4 月 1 日	令和 8 年 3 月 31 日
葛城市	第 2421 号	有限会社グローバル開発	令和 6 年 4 月 1 日	令和 8 年 3 月 31 日
大阪市	第 030052 号	有限会社グローバル開発	令和 6 年 4 月 1 日	令和 8 年 3 月 31 日
【種類】一般廃棄物（し尿、浄化槽汚泥及び特別管理一般廃棄物を除く）				

廃棄物再生事業者登録

都道府県・市町村	登録番号	登録年月日
奈良県	21111071	平成 23 年 6 月 15 日
【種類】古紙、古繊維、金属くず、空き瓶		

3.　環境経営目標とその実績

1）環境経営目標

今年度より、令和 4 年度を基準年度として変更致しました。その実績（基準値）及びその後の目標は次の通りです。

≪電力に係る二酸化炭素の排出係数は 0. 508kg-CO2/kWh（奈良電力 2022 年度実績調整後）です≫

項目	4 年度実績（7 月～6 月）	5 年度目標（1%削減）	6 年度目標（2%削減）	7 年度目標（3%削減）	8 年度目標（4%削減）
二酸化炭素排出量 Kg-CO_2／年	21,109	20,898	20,687	20,476	20,265
電力の使用量 kWh／年	8,541	8,456	8,370	8,199	8,114
ガソリンの使用量 ℓ／年	1,746	1,729	1,711	1,694	1,676
軽油の使用量 ℓ／年	4,929	4,880	4,830	4,781	4,732
廃棄物排出量 kg／年	56	55	55	54	54
水使用量 ㎥／年	57	56	56	55	55
グリーン購入品目数維持	16	16	16	16	16
環境配慮活動として顧客へ分別協力依頼	随時実施	随時実施	随時実施	随時実施	随時実施

※化学物質の取り扱いはありません。

※大阪営業所はハイツの 1 室で、常駐者はいないため目標設定はしていない。

2）環境経営計画の実績と評価

令和 4 年度を基準年とした令和 5 年 7 月から令和 6 年 6 月までの 1 年間、下記のとおり目標を設定して環境活動に取り組みました。

≪令和 5 年 7 月～令和 6 年 6 月≫

項目（単位）	年間基準値	本年度目標値	実績値	評価
二酸化炭素排出量 Kg-CO_2／年	21,109	20,898	37, 593 （180%）	軽油・ガソリン使用量の集計の間違いによるものが大きい
電力使用量 （kWh／年）	8,541	8,456	9, 267 （110%）	目標達成ができなかった
ガソリン使用量 （ℓ／年）	1,746	1,729	2, 957 （171%）	軽油・ガソリン使用量の集計の間違いによるものが大きい
軽油の使用量 （ℓ／年）	4,929	4,880	10, 087 (207%)	軽油・ガソリン使用量の集計の間違いによるものが大きい
廃棄物排出量 （kg／年）	56	55	64 （116%）	目標達成できなかった
水使用量 （㎥／年）	57	56	95 （170%）	目標達成できなかった
グリーン購入 （種類）	16	16	18	グリーン購入は、今後も必要である
分別協力依頼 （随時実施）	随時実施	随時実施	随時実施	継続的に実施できた

※実績値の（%）は、100 以上は目標未達

4.　主要な環境経営計画の内容と取組結果の評価

（令和５年７月～令和６年６月）

環境目標	取り組み項目	評価	
1. CO_2 削減 ①電力消費量削減	分別作業での電力消費量の効率化	△	軽油使用量の増大で、達成ができなかった。
	不要照明の消灯	○	取り組みができた。
	エアコンの温度管理	○	取り組みができた。
1. CO_2 削減 ②ガソリン・軽油消費量削減	取組事項の説明(教育)	△	十分な取り組みができなかった。
	車両の点検整備の徹底	○	取り組みができた。
	エコドライブの徹底	△	十分な取り組みができなかった。
2. 廃棄物排出量削減	廃棄物分別の徹底	○	今期も良くできた。
	廃棄物量の計測実施	△	十分な取り組みができなかった。
3. 水道使用量削減	散水時の節水	△	十分な取り組みができなかった。
	手洗い時の節水	○	取り組みが十分できた。
4. グリーン購入	品目数維持	○	18 品目を購入できた。
5. 分別協力依頼	随時実施	○	協力依頼により、リサイクル率が上がった。

○;良好、 △;不十分　　×;未実施

5. 次年度の環境経営計画

次年度についても上記の取り組み項目を環境経営計画として継続推進する。

6.　環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反・訴訟はありません。なお、関係当局などからの違反等の指摘は過去５年間ありません。

主な法規:　廃棄物処理法　⇒　許可の更新、委託基準の順守、マニフェスト使用
下水道法　⇒　適正排水に努める
道路交通法　⇒　安全運転の実施、過積載の防止等
騒音規制法⇒特定施設の届け出（該当施設無し）
振動規制法⇒特定施設の届け出（該当施設無し）

7.　総括（代表者による評価と見直し・指示）

エコアクション21認証後13年が過ぎました。今年度、全体の結果を示す二酸化炭素排出量が目標数値に対して180%と目標達成ができなかった。これは、前々期と前期の軽油・ガソリン使用量の集計方法の違いによるものである。今年度についてもしっかりと集計をして今年度に新たな目標値を設定するかどうか検討したい。また、前期についてはエコアクション21への取り組みや意識が低下しているように思える。今期は、しっかりと目標を定めて進めていきたい。

なお環境経営方針、環境経営計画及び実施体制は変更しない。

What can we do to save the earth?

What can we do to save the earth?